

《救急編》

1 救急概況

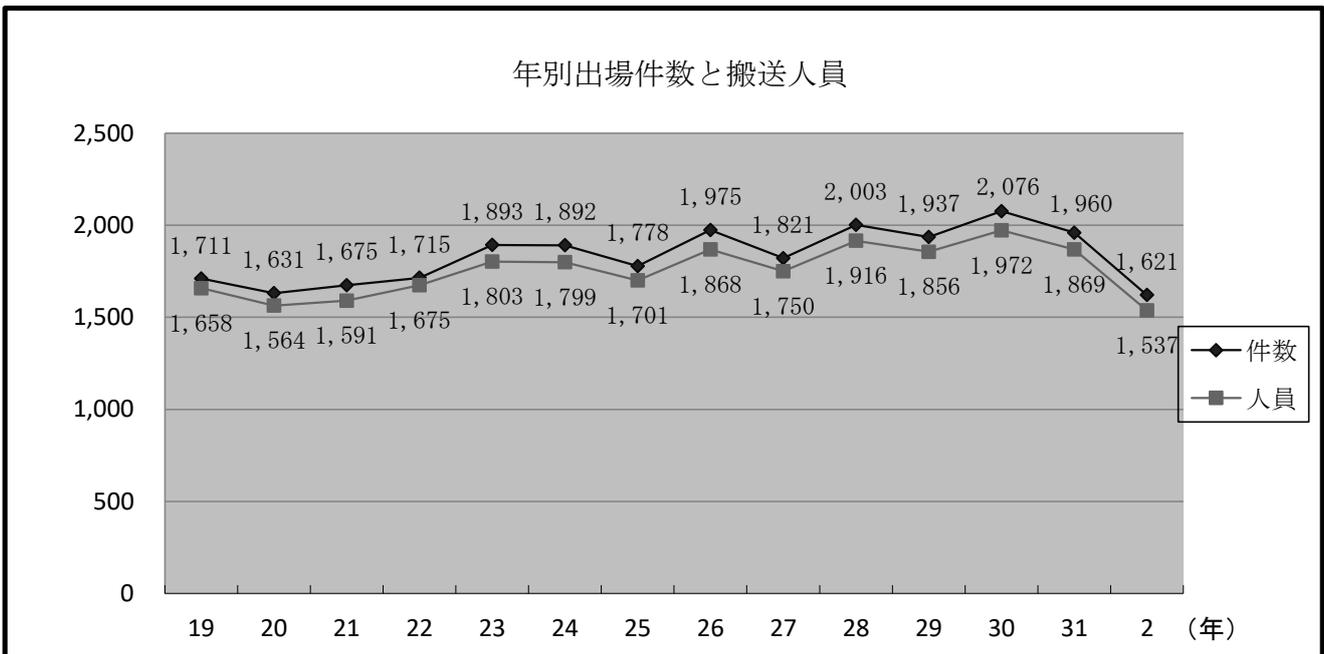
西予市消防本部管内の救急医療体制は、二次救急病院の市立(西予市民・野村)病院が隔日当番医制で対応している。しかし、総合的医療施設が無いために管外への転院搬送が多く、救急車が長時間にわたり管内不在となる場合がある。

救急車両については、高規格救急車を本署に2台、野村支署、明浜救急出張所、城川救急出張所にそれぞれ1台、予備車を本署に1台配備している。

救急隊及び准救急隊は、救急救命士27人、救急Ⅱ課程修了者8人、救急科(救急標準課程)修了者30人、准救急科修了者7人の計72人の職員で運用している。救急救命士については、気管挿管認定救命士20人(うちビデオ喉頭鏡認定救命士18人)、薬剤認定救命士27人、心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与認定救命士26人が登録されている。

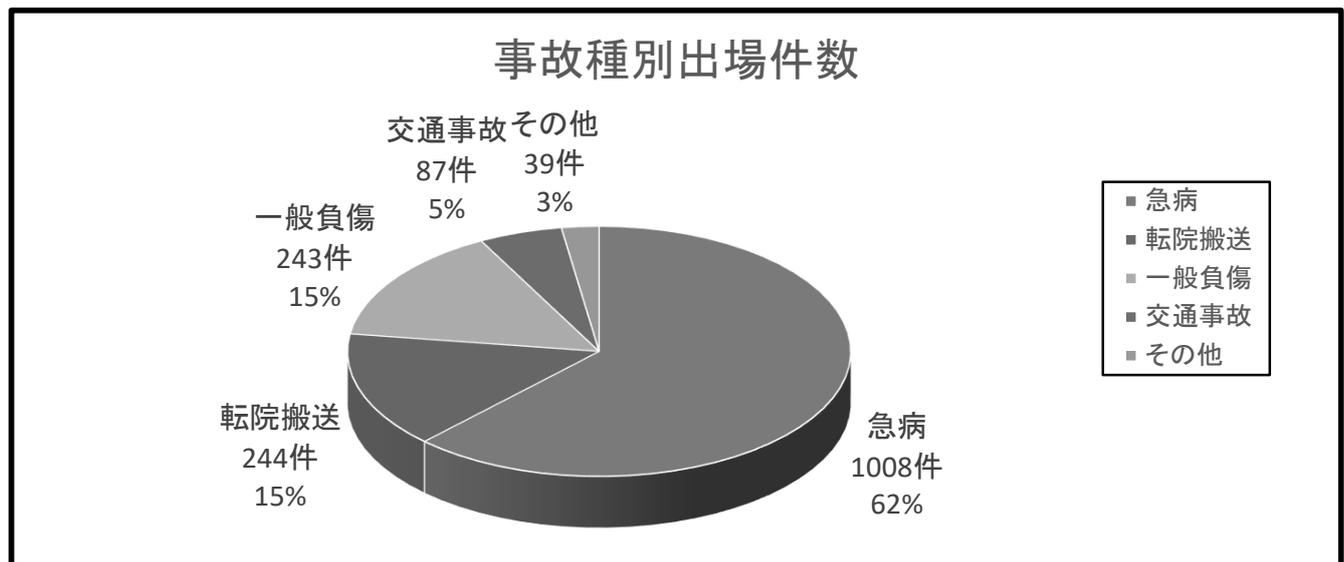
2 年別救急発生状況

令和2年中の出場件数は1,621件(前年比339件減)、搬送人員は1,537人(前年比332人減)で、出場件数及び搬送人員ともに大幅に減少した。これは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛により、社会活動が制限されたことが影響したと考えられる。



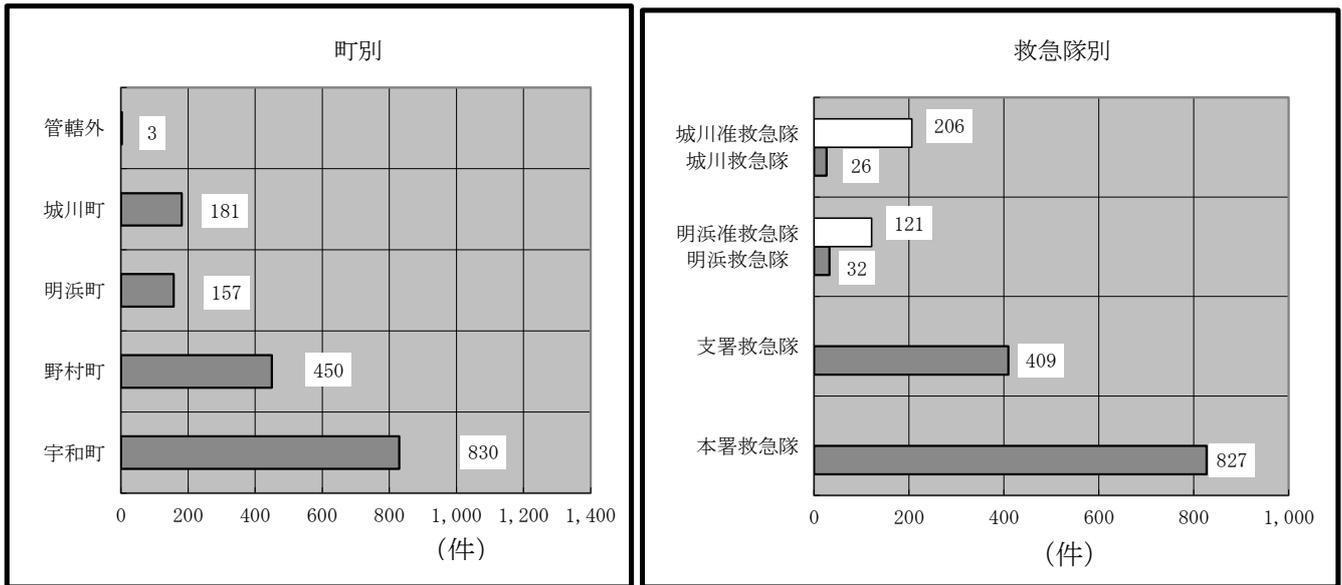
3 事故種別救急発生状況

事故種別で最も多いのは、急病の1,008件(前年比246件減)で、次いで転院搬送の244件(前年比50件減)、一般負傷の243件(前年比36件減)、交通事故の87件(前年比8件減)となっており、急病による出場件数が6割を占めている。



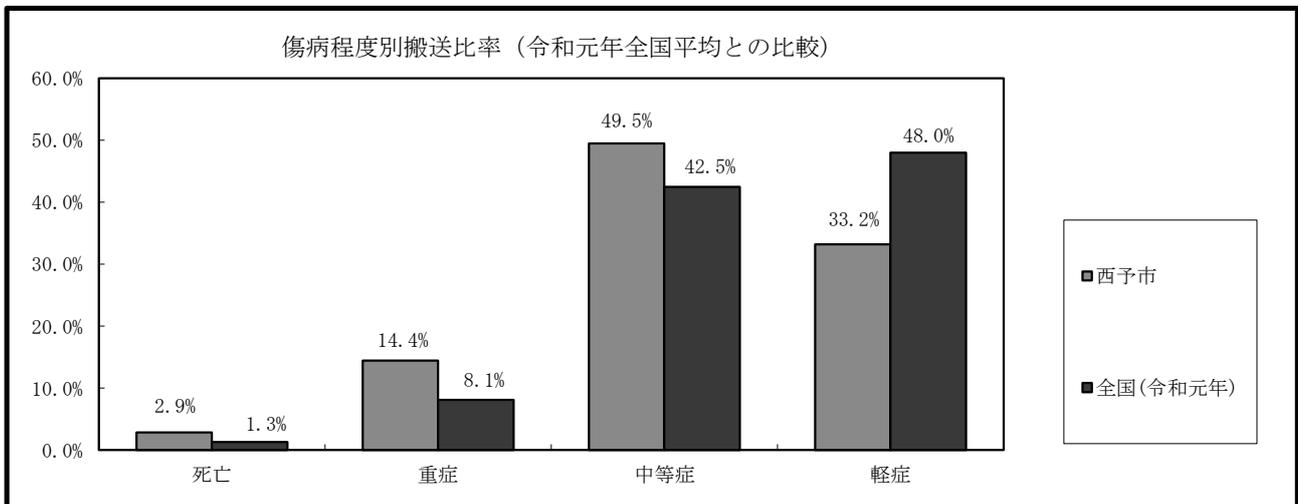
4 町別救急隊別救急発生状況

町別では、宇和町で830件発生しており全体の約50%を占めている。救急隊別では、本署救急隊が827件(51.0%)、支署救急隊が409件(25.2%)となっている。平成30年4月より運用を開始した准救急隊については、城川准救急隊が206件(13%)、明浜准救急隊は121件(7%)と各出張所の約8割に出場している。



5 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別の搬送人員状況は、死亡44人(2.9%)、重症222人(14.4%)、中等症761人(49.5%)、軽症510人(33.2%)となっており、令和元年の全国平均と比較して軽症が少なく、中等症以上で多くなっている。



事故種別傷病程度別救急搬送人員

種別	合計	死亡		重症		中等症		軽症	
	人数	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%
火災	1					1			
自然災害									
水難事故									
交通事故	85	1	1.2%	5	5.9%	26	30.6%	53	62.4%
労働災害	19			1	5.3%	10	52.6%	8	42.1%
運動競技	2							2	100.0%
一般負傷	233	4	1.7%	21	9.0%	128	54.9%	80	34.3%
加害	3					1	33.3%	2	66.7%
自損行為	7	4	57.1%			3	42.9%		
急病	943	33	3.5%	113	12.0%	445	47.2%	352	37.3%
その他	244	2	0.8%	82	33.6%	147	60.2%	13	5.3%
計	1,537	44	2.9%	222	14.4%	761	49.5%	510	33.2%

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

6 急病患者の疾病分類と傷病程度別救急搬送人員

急病患者の疾病分類では、循環器系292人(前年比48人減)が最も多く、次いで消化系133人(前年比9人減)、呼吸系116人(前年比26人減)となっている。

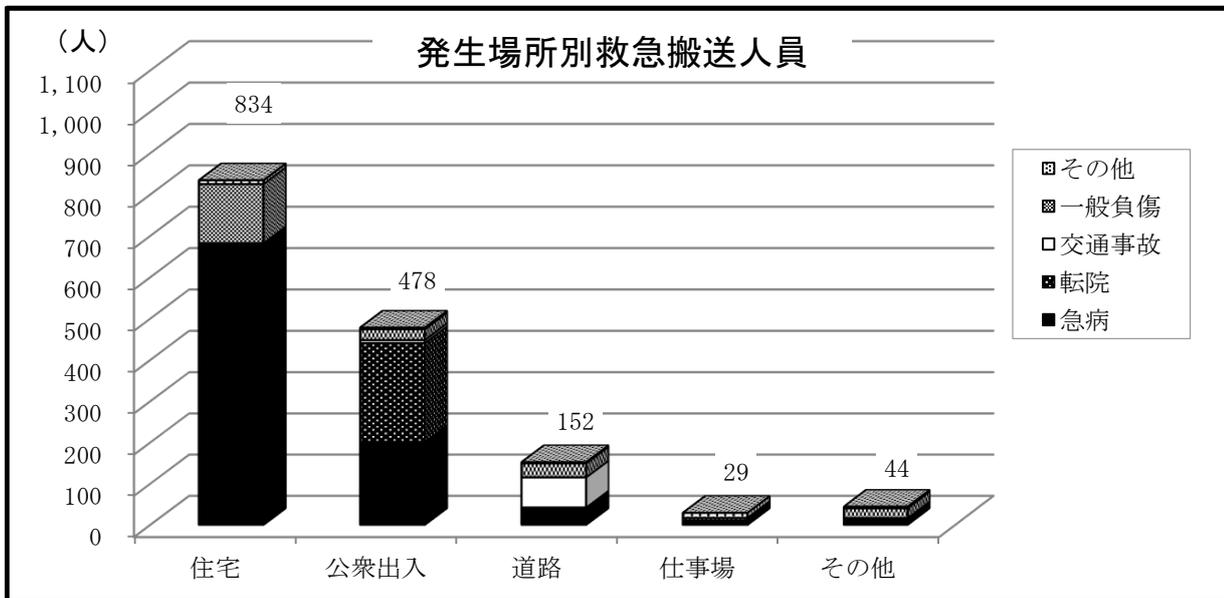
急病患者の疾病分類別傷病程度別搬送人員

		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	計	
循 環	脳疾患	3	29	85	44	161	17.1%
	心疾患	23	43	36	29	131	13.9%
消 化 系		2	15	80	36	133	14.1%
呼 吸 系		2	7	79	28	116	12.3%
精 神 系				5	28	33	3.5%
感 覚 系			1	10	31	42	4.5%
泌 尿 系		1	5	30	17	53	5.6%
新 生 物			2	6		8	0.8%
そ の 他		2	10	113	133	258	27.4%
診 断 名 不 明			1	1	6	8	0.8%
計		33	113	445	352	943	(人)

7 発生場所別救急搬送人員

発生場所別救急搬送人員は、住宅が834人(54.3%)、公衆出入場所が478人(31.1%)、道路が152人(9.9%)、仕事場が29人(1.9%)、その他の場所が44人(2.9%)となっている。

住宅では急病が最も多く、公衆出入場所では転院搬送が多くなっている。



8 過去5年間の町別救急発生状況

出場件数1,621件の町別状況では、宇和町830件(51.2%)、野村町450件(27.8%)、明浜町157件(9.7%)、城川町181件(11.2%)、管外3件と、宇和町での出場が半数を占めている。

人口比の利用率では、野村町が16.8人に1人と最も高く、次いで城川町の17.2人に1人、明浜町の18.9人、宇和町の20.0人に1人の順となっている。

町別出場件数(5年間)

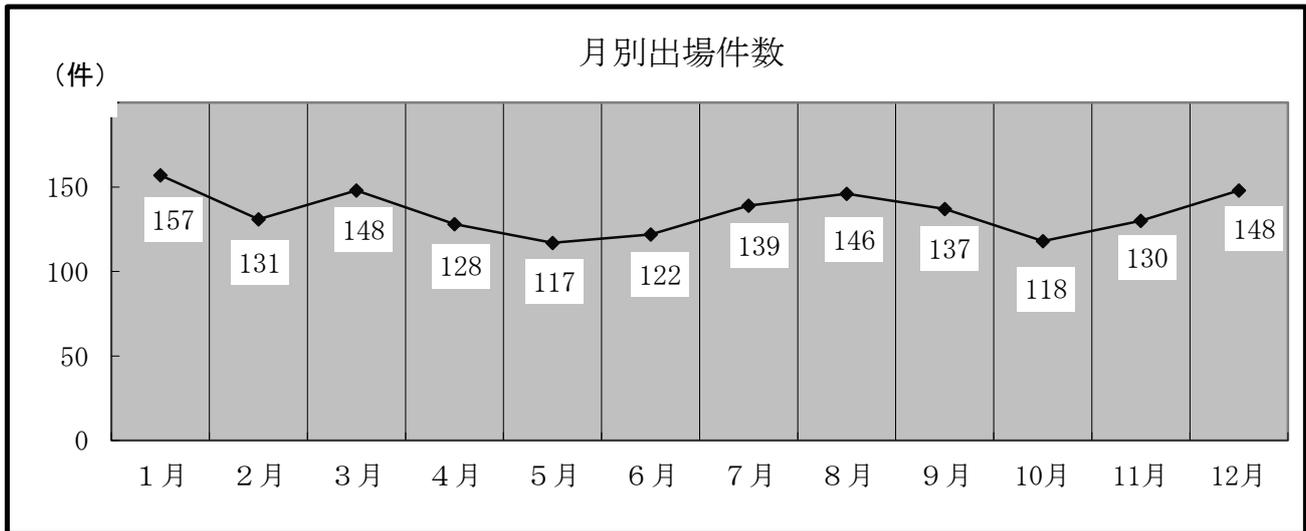
(人口: 令和2年12月末現在)

暦年 町別	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		人口比 利用率	R2年 人口
	件数	比率%										
明 浜 町	236	11.8%	192	9.9%	257	12.4%	235	12.0%	157	9.7%	18.9 人/件	2,975
宇 和 町	1039	51.9%	994	51.3%	1,068	51.4%	979	49.9%	830	51.2%	20.0 人/件	16,561
野 村 町	523	26.1%	552	28.5%	558	26.9%	515	26.3%	450	27.8%	16.8 人/件	7,560
城 川 町	200	10.0%	194	10.0%	189	9.1%	228	11.6%	181	11.2%	17.2 人/件	3,118
管 外	5	0.2%	5	0.3%	4	0.2%	3	0.2%	3	0.2%		
計	2,003		1,937		2,076		1,960		1,621		18.6 人/件	30,214

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

9 月別救急発生状況

月別では1月が最も多く157件、次いで3月と12月が148件と多くなっており、冬季での救急需要が多い。

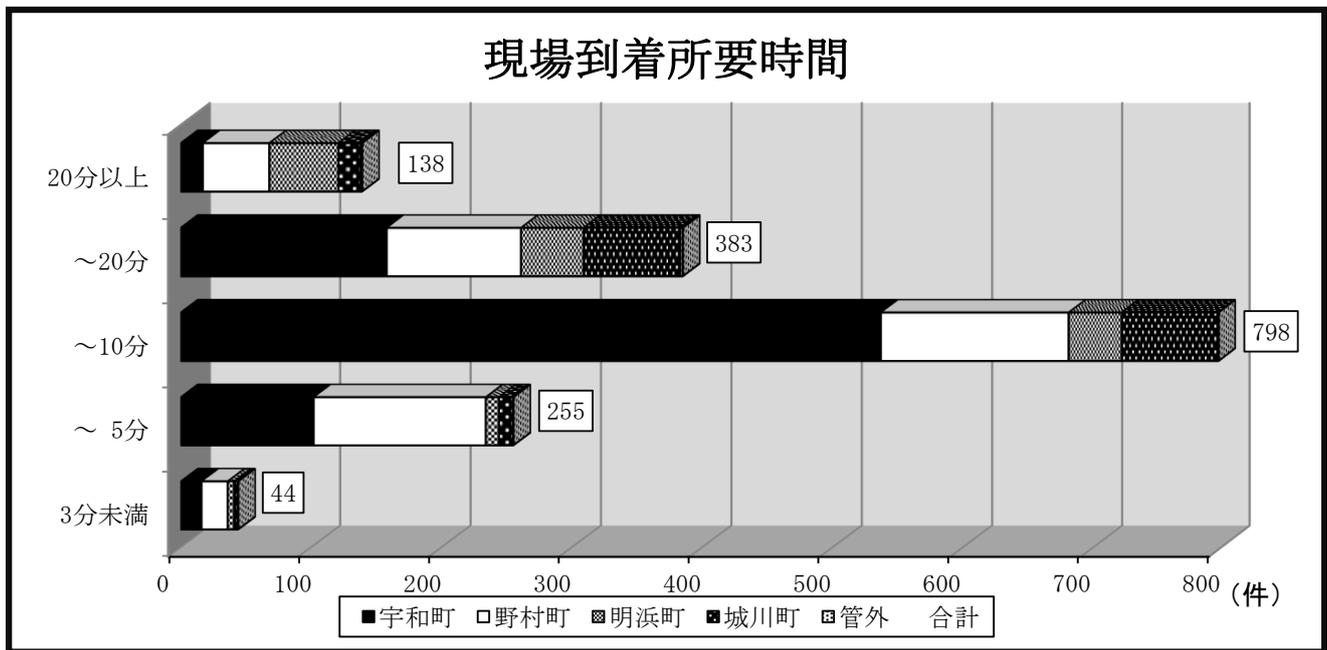


10 現場到着所要時間状況 (入電～現場到着)

現場到着の平均時間は9分32秒で、昨年平均より15秒短縮しているが、令和元年全国平均(8分42秒)より50秒遅い。

時間別の状況では、5～10分未満が798件で最も多く、全体の49.3%となっている。次いで、10～20分未満が383件と多くなっており、5～20分未満の合計が全体の約7割を占めている。

町別では、宇和町で7分36秒と最も早く、明浜町が14分25秒で最長となっている。



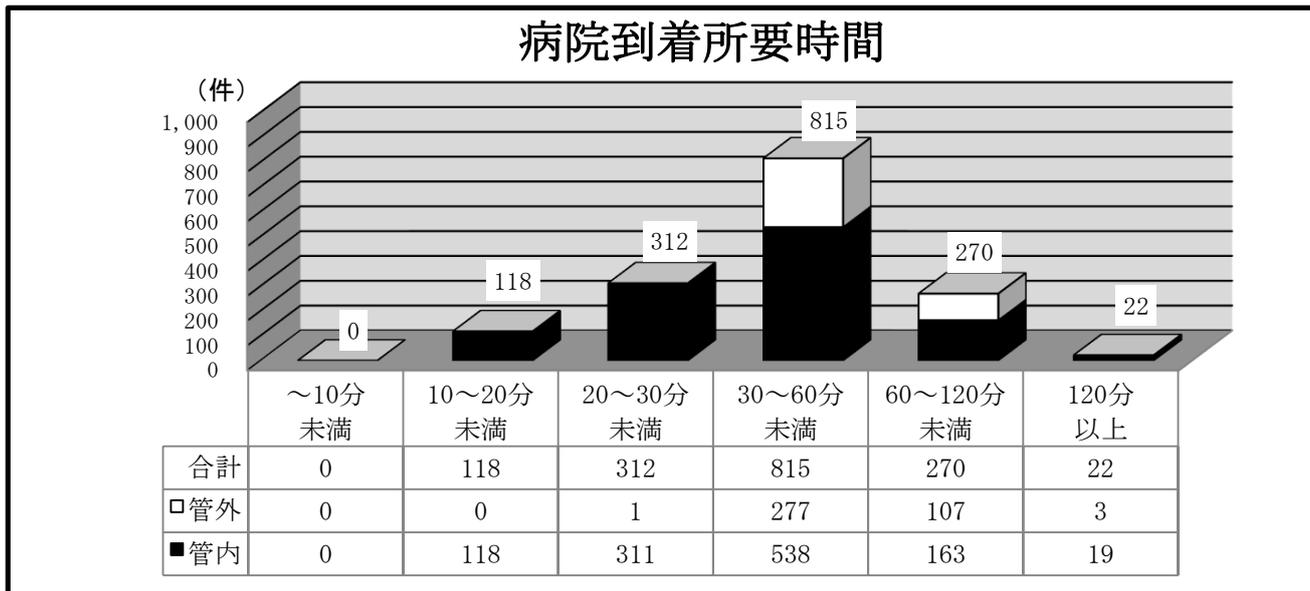
町別平均所要時間 宇和町 (7分36秒) 野村町 (10分43秒) 明浜町 (14分25秒) 城川町 (10分57秒)

町別現場到着所要時間状況

	宇和町	野村町	明浜町	城川町	管外	合計	%
3分未満	16	20	5	3		44	2.7%
～5分未満	102	132	10	11		255	15.7%
～10分未満	537	144	41	76		798	49.2%
～20分未満	158	103	48	74	2	385	23.8%
20分以上	17	51	53	17	1	139	8.6%
計	830	450	157	181	3	1,621	(件)

11 病院到着所要時間状況(入電～病院到着)

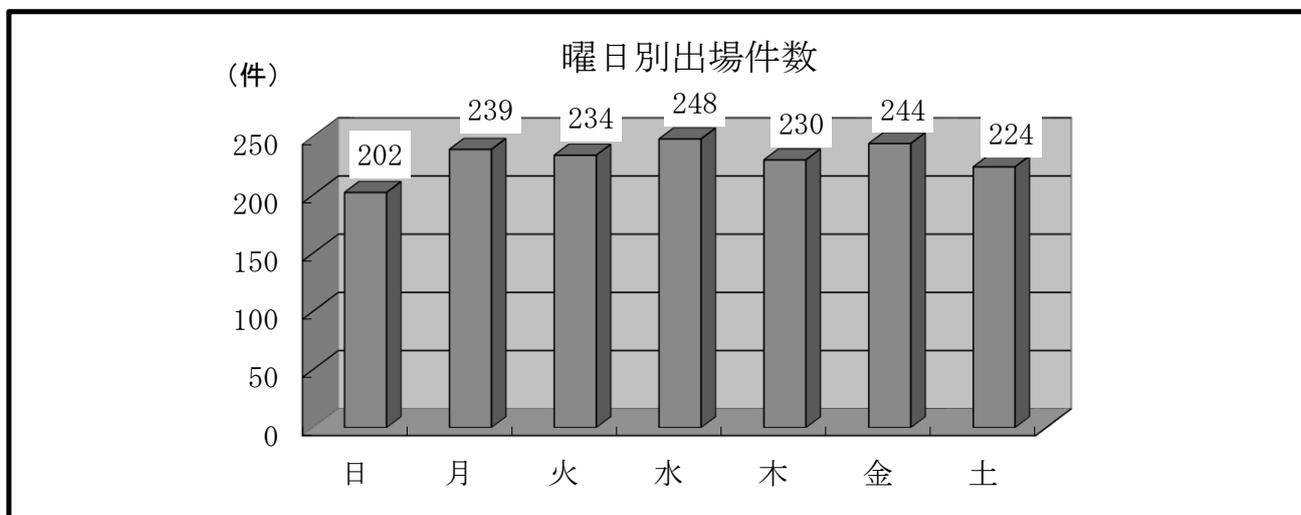
病院到着所要時間で最も多いのは、30～60分未満の815件となり、全体の53%となっている。病院到着の平均時間は44分29秒で、令和元年全国平均(39分30秒)より4分59秒遅い。



病院到着平均所要時間 44分29秒

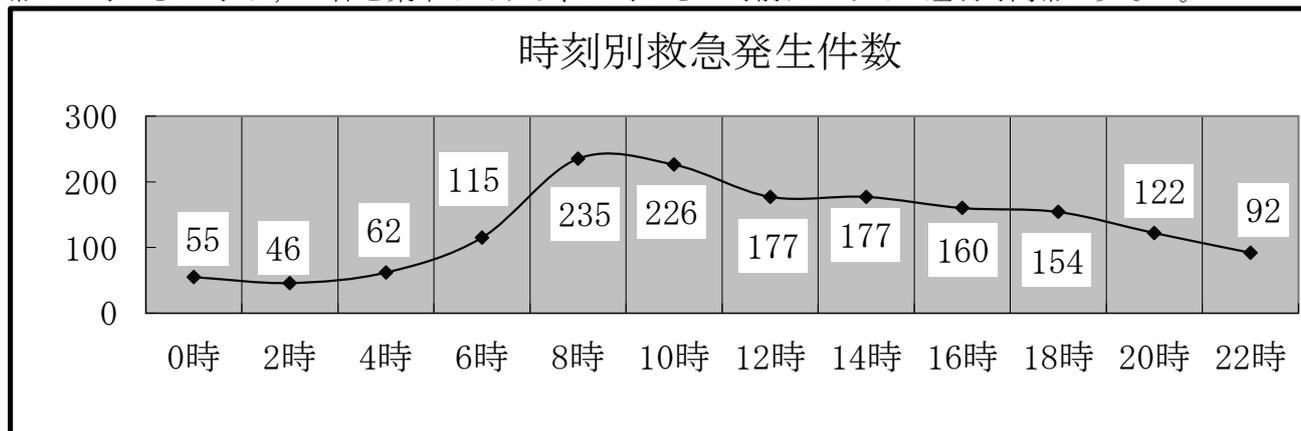
12 曜日別救急発生状況

曜日別で多いのは水曜日の248件で、次いで金曜日の244件となり、少ないのは日曜日の202件である。



13 時刻別救急発生状況

例年のおり、生活時間帯と睡眠時間帯に分かれた傾向になっているが、最も多い時間帯は、生活時間帯の6時から20時で1,366件と集中しており、22時から6時前にかけての睡眠時間帯が少ない。



14 救急隊員が行った応急処置状況

応急処置を対象とする傷病者は1,621人であり、処置別では、血中酸素飽和度測定1,483件(前年比314件減)と血圧測定1,464件(前年比320件減)は、応急処置を施した傷病者に対して、90%以上実施している。

また、心肺蘇生は48件実施しており、救急救命士の特定行為については、除細動3件、血糖測定19件、静脈路確保20件を実施し、さらに気管内挿管4件を行っている。薬剤投与に関しては、アドレナリン投与7件、ブドウ糖3件を行っている。

救急隊員が行った応急処置状況

	急病	交通	一般	転院	その他	計
応急処置対象人員	1,008	87	243	244	39	1,621
止血		2	24		2	28
固定		48	45	5	7	105
人工呼吸	1			1		2
心肺蘇生	38	1	5		4	48
うち自動心マッサージ	5		2			7
酸素吸入	258	4	24	63	5	354
気道確保	56	1	5	3	4	69
経鼻・経口エアウェイ	2				1	3
喉頭鏡、鉗子	3		3			6
食道閉鎖式エアウェイ	1					1
気管内挿管	1		2	1		4
保温	20	1	8	1		30
被覆	1	16	53		12	82
在宅療法処置継続	38		4	7		49
血圧測定	890	83	220	243	28	1,464
聴診器	450	46	54	20	5	575
血中酸素飽和度測定	902	84	227	242	28	1,483
心電図	548	11	48	133	9	749
除細動	2			1		3
心停止後静脈路確保	6					6
心停止前静脈路確保	12		1		1	14
薬剤投与	5		1		1	7
血糖測定	18			1		19
ブドウ糖投与	3					3
	3,260	297	726	721	107	

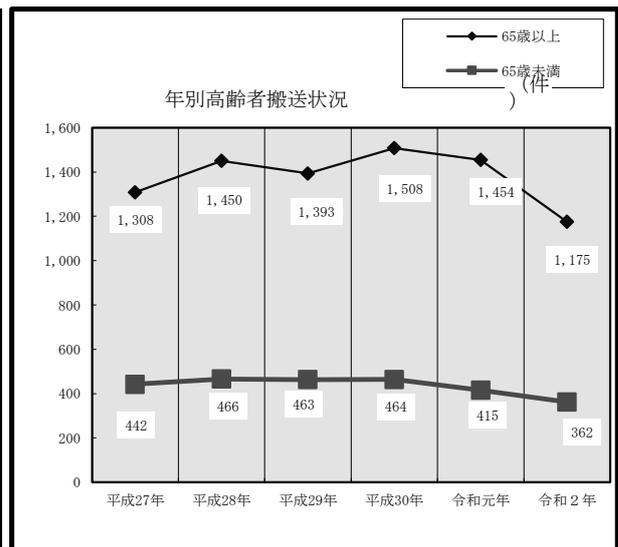
15 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分では、高齢者(65歳以上)の1,175人(76.4%)が多く、次いで成人(18歳～64歳)の307人(20.0%)、少年、乳幼児の順となっている。

過去、5年間と比較しても、65歳未満はほぼ横ばいで推移しているが、高齢者搬送の割合ついて、減少傾向にある。

年齢区分別救急搬送人員

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
火災					1	1
自然災害						
水難事故						
交通事故			5	44	36	85
労働災害				13	6	19
運動競技			2			2
一般負傷		4	6	27	196	233
加害				1	2	3
自損行為			1	3	3	7
急病	2	21	12	177	731	943
その他			2	42	200	244
年齢別合計	2	25	28	307	1,175	1,537



16 病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員

病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員では、管内搬送が1,135人(前年比243人減)、管外搬送が387人(前年比90人減)、ドクターヘリ・防災ヘリ引継ぎが15人(前年比1人増)となっている。

管内では二次救急当番医(西予市民・野村病院)が1,125人(全体の71.8%)となっており、管外では、市立宇和島病院が304人で管外搬送の78.6%を占め、次いで大洲喜多医師会病院が29人で7.5%、県立中央病院が16人で4.1%となっている。

病院等所在地別搬送状況

所在地		管轄	本署	支署	明浜出張所	城川出張所	合計	比率%	病 院 名	救急告示	開設者
管内搬送	明 浜 町				2		2	0.1%	あじき医院、タンポポ診療所	その他	私 的
	宇 和 町	386	93	63	49	591	38.5%	西予市民病院	告示	公 立	
		6	1	1		8	0.5%	近藤医院、山下小児科 他	その他	私 的	
	野 村 町	173	194	30	137	534	34.7%	野村病院	告示	公 立	
									井関整形外科	その他	私 的
城 川 町											
小計A			565	288	96	186	1,135	73.8%	管内病院合計		
			71.0%	72.7%	77.4%	84.2%					
管外搬送	宇 和 島 市	175	80	24	25	304	19.8%	市立宇和島病院	告示	公 立	
		2				2	0.1%	南予救命救急センター	告示	公 立	
				1		1	0.1%	独立行政法人宇和島病院	告示	公 的	
		4		1		5	0.3%	徳洲会病院、吉田病院 他	告示他	私 的 他	
	小計(a)		181	80	26	25	312	20.3%	(宇和島市合計)		
	八 幡 浜 市	5				5	0.3%	八幡浜市立総合病院	告示	公 立	
				1		1	0.1%	双岩病院 他	その他	私 的	
	小計(b)		5		1		6	0.4%	(八幡浜市合計)		
	大 洲 市	14	13		2	29	1.9%	喜多医師会病院	告示	私 的	
		1	1			2	0.1%	市立大洲病院	告示	公 立	
		2			1	3	0.2%	大洲中央病院	告示	私 的	
		5	1			6	0.4%	大洲記念病院 他	その他	私 的	
	小計(c)		22	15		3	40	2.6%	(大洲市合計)		
	松 山 市	12	4			16	1.0%	県立中央病院	告示	公 立	
		1	1			2	0.1%	松山赤十字病院	告示	公 立	
3		2		1	6	0.4%	四国がんセンター 他	その他	私 的 他		
小計(d)		16	7		1	24	1.6%	(松山市合計)			
東 温 市	3				3	0.2%	愛大附属病院	告示	国 立		
		1			1	0.1%	愛媛医療センター 他	その他	公 立		
小計(e)		3	1			4	0.3%	(東温市合計)			
内子町		1				1	0.1%				
小計B(a~e)			228	103	27	29	387	25.2%	管外病院合計		
			28.6%	26.0%	21.8%	13.1%					
他の場所 C			3	5	1	6	15	1.0%	Drヘリ(13)・防災ヘリ(1)引継ぎ		
合計 C (A+B+C)			796	396	124	221	1,537				